

庁議報告事項

開催日：令和8年4月20日(月)

1 桑名市長から

- 職員が逮捕される事件がありました。私的なこととはいえ、公務員として、法令遵守と倫理の確立は最低限備えておくべき大前提です。
- 昨今、職員による不祥事が多く発生しています。不祥事を起こした本人だけの問題とせず、組織全体の問題として対応しなければなりません。
- 全庁を挙げて、不祥事の根絶に向け、日頃から職場内のコミュニケーションや服務規律の確認等の徹底をお願いします（別紙「市長資料」参照）。

2 各部局から

○ 報告事項

- ・リスク対応シートについて (政策企画部、教育委員会)
- ・全庁的なコンプライアンス研修の実施について (口頭：総務部)

本市において不祥事が相次いでいます。今回の事案も、市民の信頼を著しく損なう重大な問題であり、極めて深刻に受け止めています。

あらためて強調しますが、公務員としての法令遵守と倫理の確立は最低限の前提であり、これを欠く行為は一切許されるものではありません。

今後、服務規律違反や不適切な行為については、事実関係に基づき厳正に対処します。管理職は、部下の状況把握と指導責任を一層徹底してください。

全職員は、些細な過ちでも公務員は大きな社会的責任を伴うことを意識してください。本市としても、服務規律の再点検を直ちに実施します。

信頼回復は、容易ではありません。二度とこのような事態を繰り返さないという強い思いをもって職務に専念してください。

高知市長 桑名龍吾